

車座談議の概要（沼津市商店街連盟）

1 日 時 平成 25 年 6 月 21 日（金） 18：45 ～ 19：15

2 場 所 沼津商工会議所 会議室

3 出席者 沼津市商店街連盟 10名

沼津土木事務所都市計画課

4 いただいた主なご意見

- ・ まわりがどんどん進んでいる中、一番のメインである鉄道高架事業だけ遅れている。
- ・ 人口も減り商圈も減るなか、高架により商業地のスペースができる、新規商業施設も既存商店街も成り立たなくなる。
- ・ 川勝知事は、2期目に鉄道高架事業を完全に進める気があるのか知りたい。
- ・ 鉄道高架はどんどん進めるべき。
- ・ 時間がかかりすぎている。20年前に工事が始まっていれば賛成していたが、時代が変わりすぎており、今となっては橋上駅で十分。
- ・ 南北の通行を良くするのであれば、御殿場線を下土狩から三島に接続（沼津ー下土狩間廃止）し、廃止した鉄道敷を売れば、全部の経費が賄えて、沼津駅東側は東海道線だけになってすっきりする。
- ・ 町が変化していく中で、必要なのは（事業の）スピードだけ。何かをしっかりと決めないとけない。
- ・ 沼津が変わるには高架が必要かもしれない。早く進めてほしい。
- ・ 北口は（コンベンション整備など）動き始めている。意に反して移転した人もいる。
- ・ オープンハウスへできるだけ行って、自分の意見や、地域の意見を県職員に伝え、できるだけ早い県の決断をうながす一助となるような努力をしなければならない。



車座談議実施状況